

子育てと介護のダブルケアに関するアンケート調査結果

健康福祉政策課

1 目的

近年、晩婚化・晩産化等を背景に、子育て期にある方が親の介護も同時に引き受けるといふ「子育てと介護のダブルケア」が問題となっています。

本県における「子育てと介護のダブルケア」の実態や支援ニーズを把握し、今後のダブルケアの方に対する支援を検討するため、ご意見を伺いました。

2 調査対象等

調査対象：県政モニター679人（うちインターネットモニター386人）

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：平成28年9月2日～9月28日

改修結果：578人（回答率85.1%）

その他：構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

○「ダブルケア」という言葉の認知度について

- ・ダブルケアという言葉を知ったことがある方は、40.8%となっている。

○ダブルケアの方の割合について

- ・回答者の2.2%が、現在ダブルケアを行っている。
- ・過去に経験がある方は14.9%となっている。

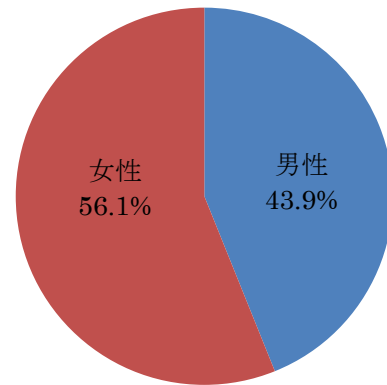
○ダブルケアの方への支援策について

- ・「介護サービスの拡充」及び「介護費用の負担軽減」が合わせて37.0%、「子育て費用の負担軽減」及び「保育施設の充実」が合わせて27.0%となっている。
- ・ダブルケアであることへの直接的な支援である「子育て・介護に関する相談窓口の一本化」及び「ダブルケアの対応に関する手引書」が合わせて20.9%となっている。

4 回答者属性

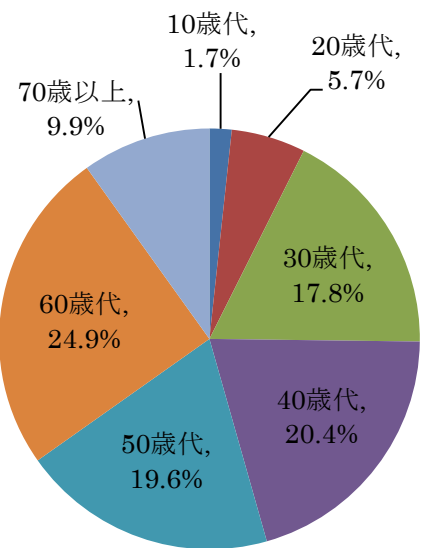
(1) 性別

	人数	割合 (%)
男性	254	43.9
女性	324	56.1
計	578	100



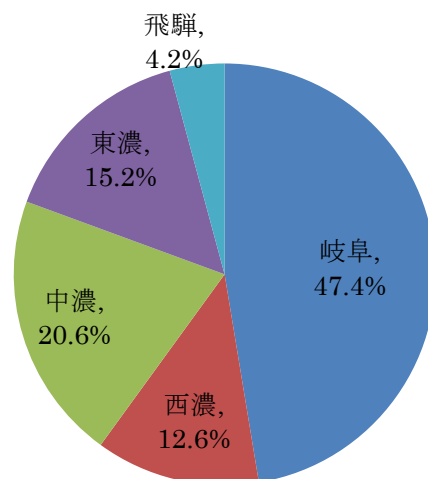
(2) 年代別

	人数	割合 (%)
10 歳代	10	1.7
20 歳代	33	5.7
30 歳代	103	17.8
40 歳代	118	20.4
50 歳代	113	19.6
60 歳代	144	24.9
70 歳以上	57	9.9
計	578	100



(3) 居住圏域別

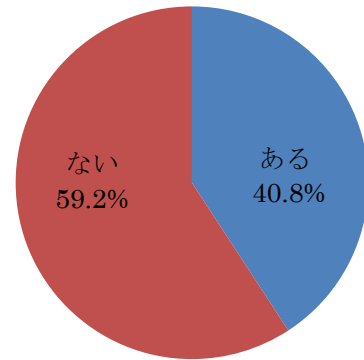
	人数	割合 (%)
岐阜圏域	274	47.4
西濃圏域	73	12.6
中濃圏域	119	20.6
東濃圏域	88	15.2
飛騨圏域	24	4.2
計	578	100



5 調査結果

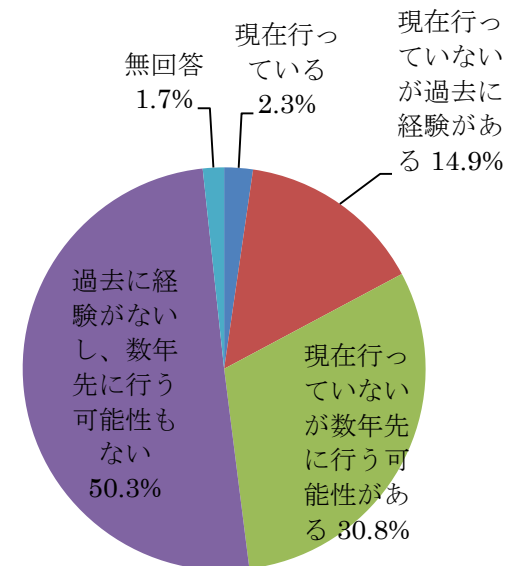
問1 あなたは、「ダブルケア」という言葉を聞いたことはありますか。

	人数	割合(%)
ある	236	40.8
ない	342	59.2
合計	578	100



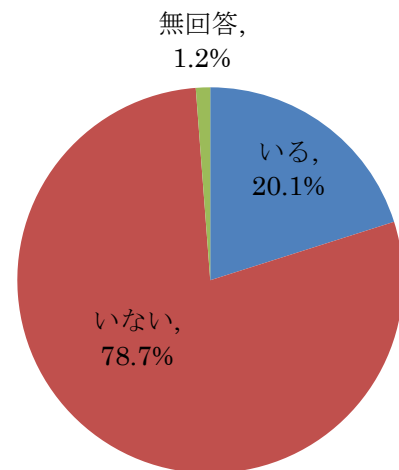
問2 あなたは現在、子育てと介護を同時に行っていますか。

	人数	割合(%)
現在行っている	13	2.3
現在行っていないが過去に経験がある	86	14.9
現在行っていないが数年先に行う可能性がある	178	30.8
過去に経験がないし、数年先に行う可能性もない	291	50.3
無回答	10	1.7
合計	578	100



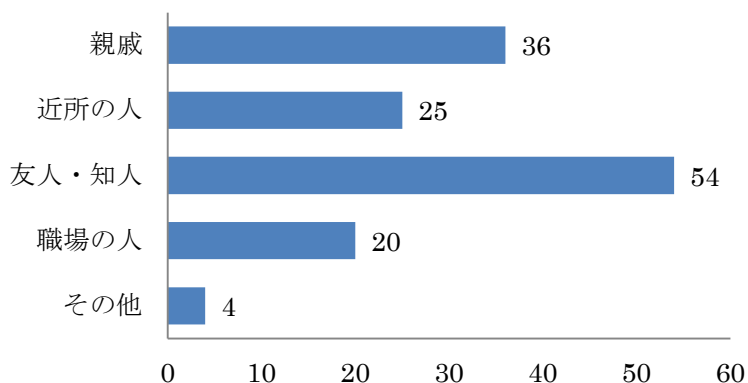
問3 子育てしている最も年齢の低い児童の就学状況を選んでください。

	人数	割合(%)
いる	116	20.1
いない	455	78.7
無回答	7	1.2
合計	578	100



問4 (問3で1と答え方)
 その方とはどういう関係ですか。

	回答数	割合(%)
親戚	36	25.9
近所の人	25	18.0
友人・知人	54	38.8
職場の人	20	14.4
その他	4	2.9
合計	139	100



問5 あなたは、子育てと介護を同時に行う方にはどんな支援策が必要だと思いますか
 (複数回答/回答者578人)

	回答数	割合(%)
子育て・介護に関する相談窓口の一本化	163	28.2
介護サービスの拡充	260	45.0
保育施設の充実	193	33.4
介護費用の負担軽減	281	48.6
子育て費用の負担軽減	201	34.8
介護、子育てに関する情報提供の充実	136	23.5
ダブルケア当事者が集える地域での場所	73	12.6
ダブルケアの対応に関する手引書	141	24.4
その他	13	2.2
合計	1,461	-

